

観光社会資本の事例

テーマ	歴史的風情を残す武家屋敷通(ぶげやしきどおり)
【施設の状況写真】	
	
水のせせらぎが聞こえる自然石積みの側溝。	角館の玄関口として歴史的街並みに配慮した駅前広場。
【施設の利用写真】	
	
桜祭りを楽しむ観光客のため、歩行者専用 ^に 解放。	歩行者に解放された道路で、雅楽を楽しむ観光客。
【観光資源としての利用状況】	
<p>^{かくのだて}角館駅は、みちのくの小京都としても知られる角館の玄関口としてふさわしく、また人々の出会いや別れの場としての快適な空間形成を担っています。</p>	
<p>^{ぶげやしきどおり}武家屋敷通は、国指定の名勝である^{ひのきないかわ}桧木内川堤の桜並木と並び、角館町の代表的な観光スポットです。</p>	
<p>多くの観光客が訪れる桜祭り期間は、観光客が有意義に楽しめるよう歩行者専用^に開放するとともに、雅楽等各種イベント開催の場となります。</p>	
<p>また、歴史情緒あるまちなみや、武家屋敷を背景にしたCM、映画の撮影の場として利用・放映されることにより、撮影の場が新たな観光名所となっています。</p>	

テーマ	歴史的風情を残す武家屋敷通
<p>【社会資本の基礎データ】</p> <p>名称 武家屋敷通、中央線（角館駅前広場）</p> <p>所在地 秋田県仙北市角館町表町上丁～表町下丁～東勝楽丁 <small>おもてまちかみちよう おもてま ちし もちよう ひがしか つら くちよう</small></p> <p>事業名 身近なまちづくり支援街路事業</p> <p>事業主体 仙北市</p> <p>事業期間 平成6年～平成13年</p>	
<p>【社会資本の役割・効果】</p> <p>歴史的まちなみの整備・保全 重要伝統的建造物群保存地区に指定されていることから、武家屋敷や樹齢数百年の樹木群と一体的に整備・保全することにより、地域の歴史・文化を継承しています。</p> <p>生活機能の確保 地域住民の生活の場であることから、沿道の側溝は、冬季の融雪溝としての機能を有しています。</p> <p>賑わいや交流によるまちの活性化 武家屋敷通を代表とする歴史的資源を活かすため、「かくのだて歴史案内人組合」や「かくのだてフィルムコミッション」等、民間団体が外部との交流活動を積極的に行い、まちの活性化に寄与しています。</p> <p>駅前広場の役割 みちのくの小京都角館の玄関口として、秋田新幹線こまちの乗降客をバスやタクシー乗り場へ導く安全で快適な空間を形成しています。</p>	
<p>【位置図】</p> 	
<p>【関連ホームページ】</p> <p>仙北市役所 http://www.city.semboku.akita.jp/</p> <p>角館町観光協会 http://www.hana.or.jp/kankou/</p>	